



REGIONE AUTONOMA
FRIULI VENEZIA GIULIA

フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア自治州

IO SONO
FRIULI
VENEZIA
GIULIA



Palazzo
del Fumetto

(まだ) 見ていなかったイタリア

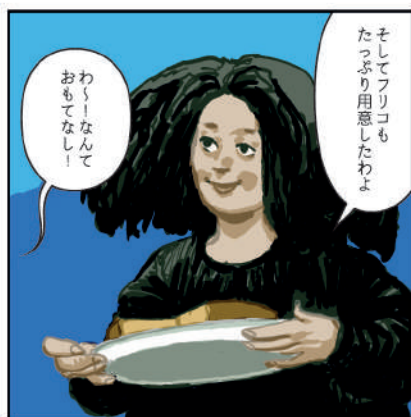


フリウリ・ヴェネツィア.



ジュリアについてもっと知るには
QRコード









MONTE LUSSARI



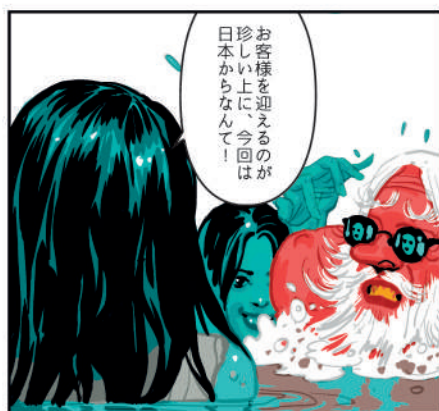
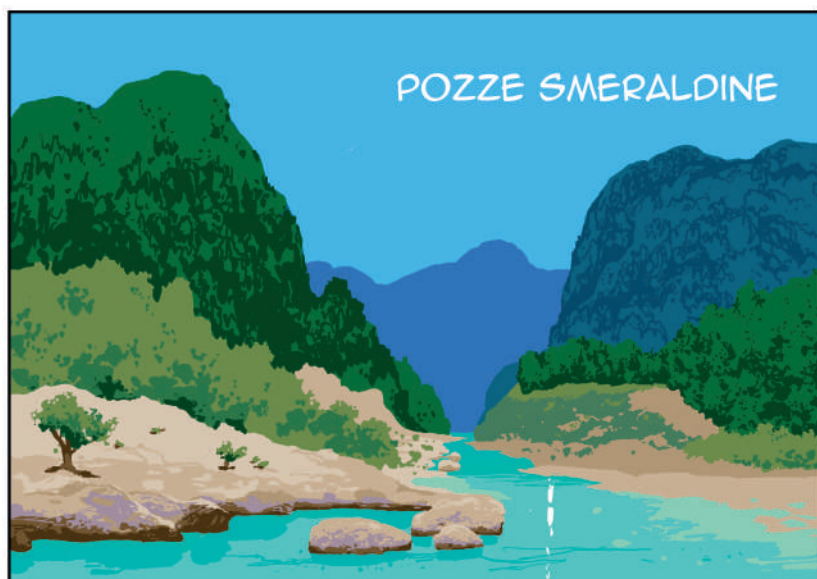


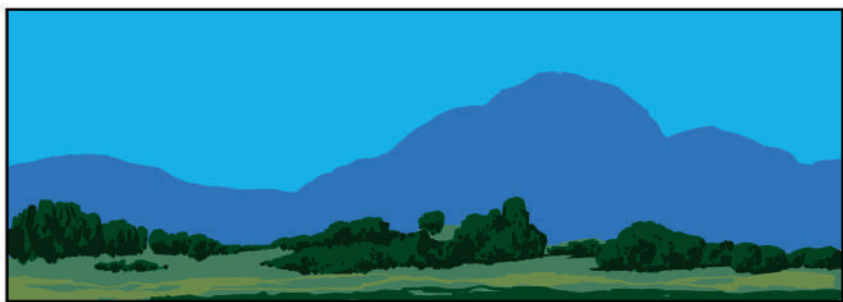




ガッ







ギイコ
ギイコ

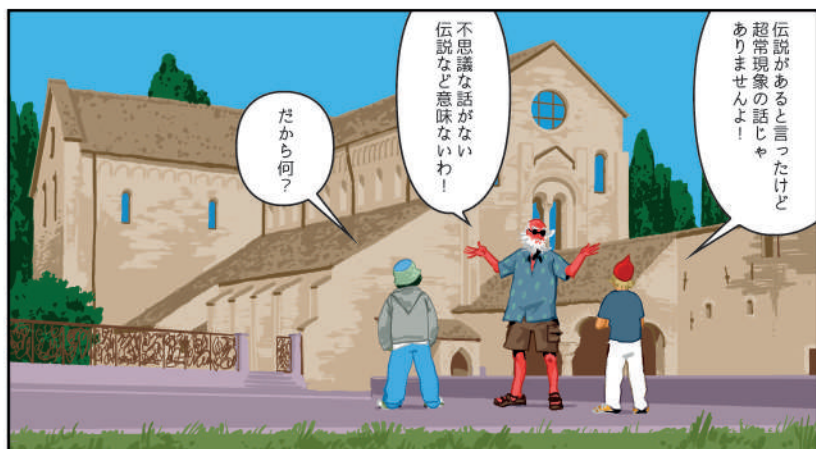


ブルルン

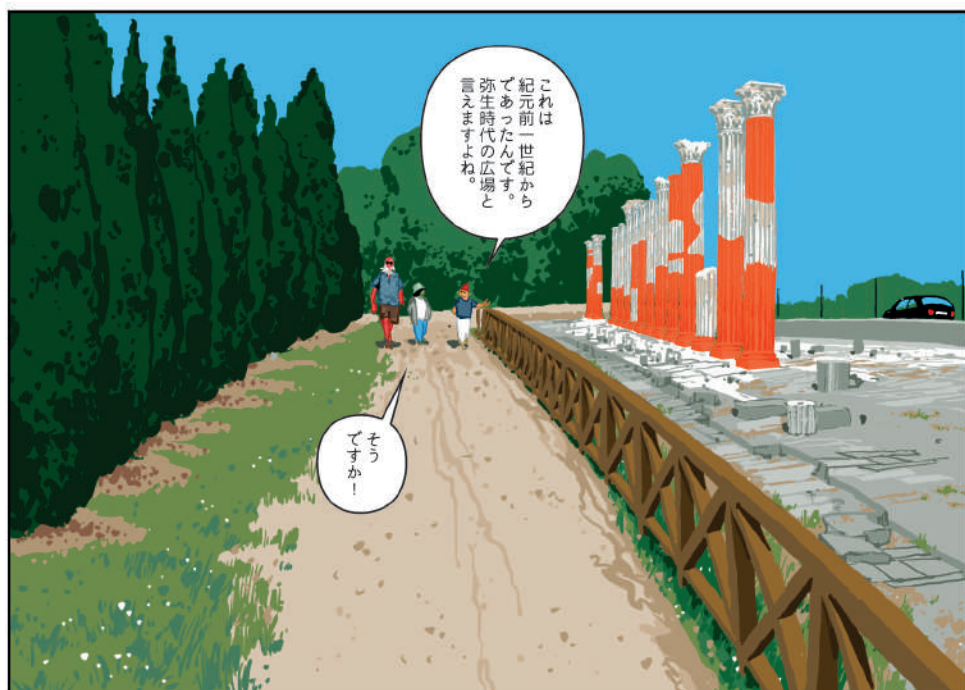




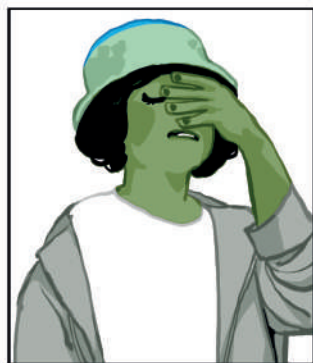


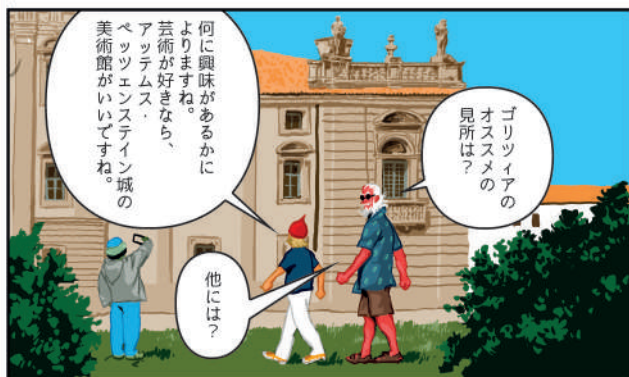












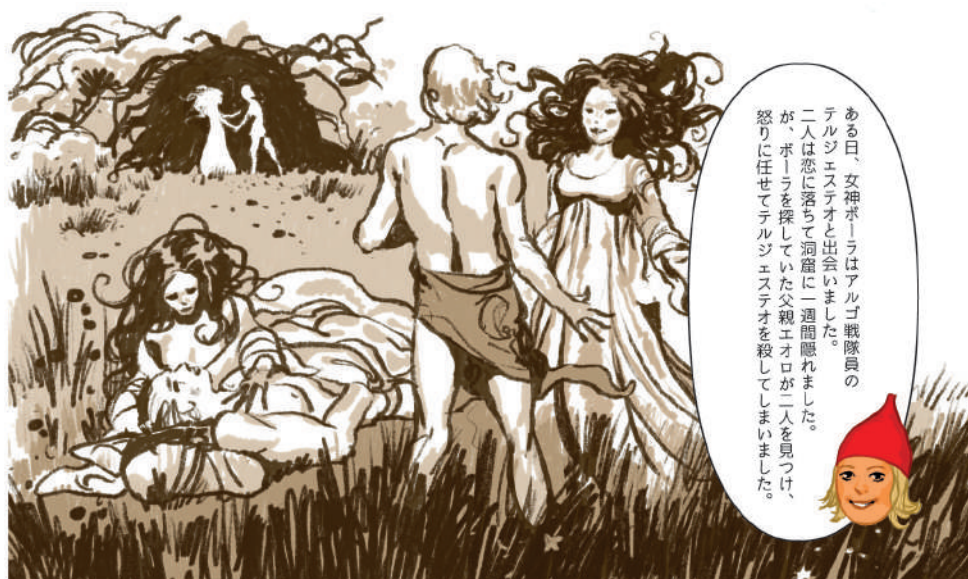
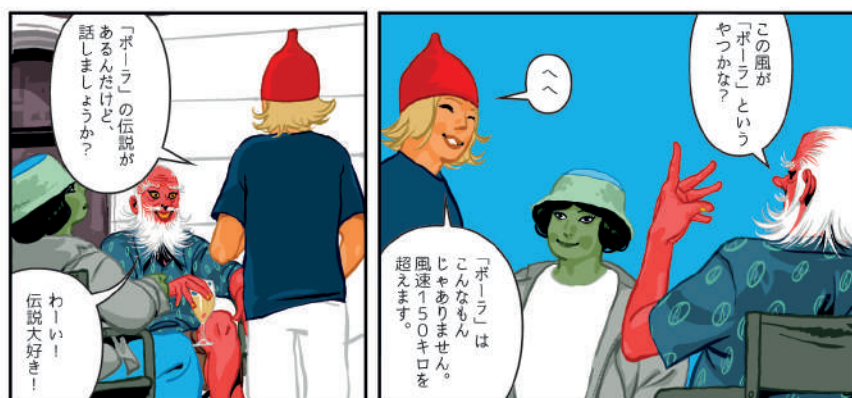
GORIZIA





カシヤ

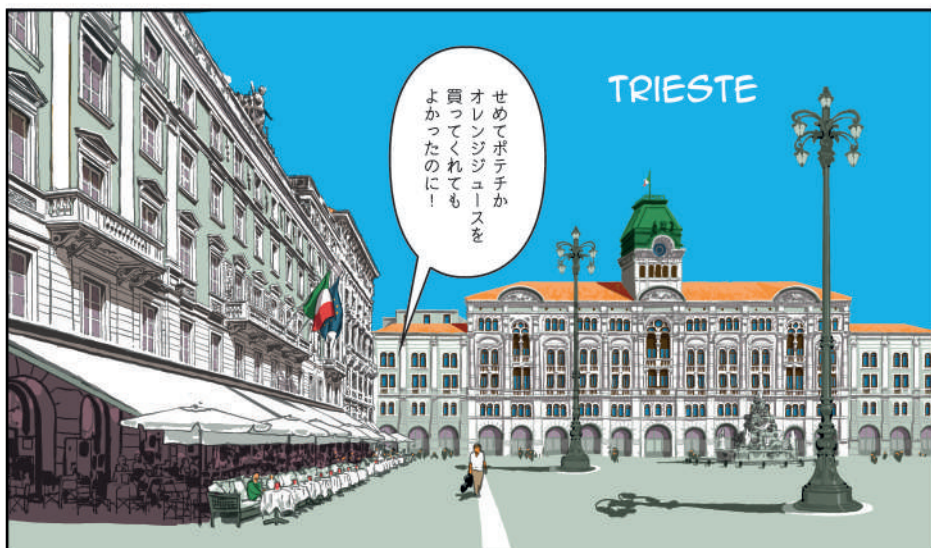






*フリウリ語で「こんにちは、お元気ですか？」という意味





*フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州のスプマンテ



アートは、言語や文化の壁を越えて、すべての人々が感情、アイディア、物語を伝えることができる普遍的な言語です。

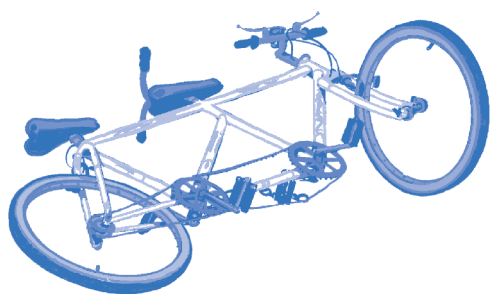
あらゆる形態のアートと同様に、マンガも人々を繋げ、共有された体験を提供します。日本はこの分野で名手であり、「漫画の神様」と称される手塚治虫は「マンガは境界のないメディアであり、普遍的な感情を伝えることができる」と言っていました。

このため、フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州は、大阪万博にこの洗練された制作を展示することを決定しました。これは、世界に一つだけの特徴を創造的に伝えるものです。

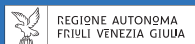
そこには山の景観や都市の風景、考古学的遺跡、古代の宮殿の栄光が描かれています。マンガの物語は、伝説や最も古代的な伝統に触発され、善と悪の間にある水の精霊「アガーネ」や、善良でいたずら好きな小さな精霊「スビルフ」などのキャラクターを描いています。

したがって、この作品は深い歴史を総括し、その美しさと謎を伝え、香りや風味を感じさせ、過去と現在を語るものです。

私は、このマンガが私たちの地域への好奇心の扉を開き、それをめくる多くの人々がその窓から覗きたくなることを期待しています。



本書は



フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア自治州

の支援で発行されました

発行



妖怪のふらぶら

フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア旅

イタリア語タイトル:

Yokai a zonzo

in Friuli Venezia Giulia

脚本

Francesco Matteuzzi

フランチェスコ・マテウツツィ

Vincenzo Morgese

ヴィンチェンツォ・モルジェーセ

作画

Matteo Alemanno

マッテオ・アレマンノ

編集責任

Sara Pavan

サラ・パヴァン

翻訳

日本語

Vincenzo Morgese

ヴィンチェンツォ・モルジェーセ

Midori Yamane

山根・みどり

英語

Freya Scott

フレイヤ・スコット

グラフィックデザイン・レイアウト

Irene Pinatto

イレーネ・ピナット

このストーリーは、
日本の民間伝承に登場する妖怪たちと
フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア地方の伝承に
登場する妖怪たちとの出会いを描いています。
そしてフリウリ・ヴェネツィア・
ジュリア州を巡る旅を描いています。
この地域は国際的にはあまり
知られていませんが、美しいです。
読み方は、
日本の出版物で一般的に使われている
方式に従っています。

妖怪の ぶらぶら

フリウリ・ヴェネツィア・ジユリア旅



(まだ) 見ていなかったイタリア



妖怪の ぶらぶら

フリウリ・ヴェネツィア・ジユリア 旅

